

関西大学文学部 学術講演会

“Writer, Reader and Context:

Understanding the Language of English Newspapers”

—英国フェイク・ニュースの歴史

Nicholas Brownlees 氏 (フィレンツェ大学教授)

フィレンツェ大学と本学との交換協定締結を記念して、ニコラス・ブラウンリーズ教授（歴史学・英語学）の講演会を開催します。講演会終了後、国際部よりフィレンツェ大学への留学について説明があります。奮ってご参加ください。



17 世紀から現代まで、英国のメディアで用いられてきた英語を取り上げて、それぞれの時代における言語的特徴と、時代によるその変化を解き明かす。

英語が世界の共通言語となって発展していく過程で、21 世紀を生きる我々には馴染みのある、いわゆる「フェイク・ニュース」が発生する背景などを概説する。

使用言語：英語
司会・通訳：高橋 美帆

(希望者には原文テキストを当日配布します)

日時 2019年10月11日(金) 14:40~16:10

場所 関西大学第1学舎1号館(A502)

連絡先：関西大学 文学部 総合人文学科 英米文学英語学専修 高橋研究室

TEL：06-6368-0496 Email: miho@kansai-u.ac.jp